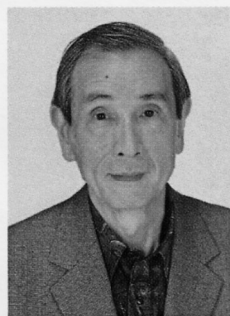


2000年現在 代表 森塚敏 劇団員数 182名[俳優138名 スタッフ44名]

主な所属俳優

森塚敏、津嘉山正種、山野史人、湯浅実、西田敏行、土師孝也、長克巳、山路和弘、山本龍二、家中宏、岩崎ひろし、横堀悦夫、檀臣幸、大家仁志、五十嵐明、小林正寛、猪野学、東恵美子、今井和子、藤夏子、泉晶子、高畑淳子、増子俊文江、弥生みつぎ、津田真澄、麻生侑里、那須佐代子、椿真由美、松熊明子、魏涼子



森塚敏



津嘉山正種



西田敏行



東恵美子



今井和子



高畑淳子

主な所属スタッフ

西島大、石澤秀二、鈴木完一郎、高木達、宮田慶子、越光照文、黒岩亮、伊藤大古川慶弘、高橋巖、安藤太一、柴田秀子、野地晃、澁谷壽久

受賞

- 1968年 第23回芸術祭奨励賞(『禿の女歌手』の成果に対して)
- 1968年 第3回紀伊國屋演劇賞団体賞(年間の公演活動に対して)
- 1971年 第6回紀伊國屋演劇賞団体賞(年間の公演活動に対して)
- 1973年 第28回芸術祭優秀賞(『三文オペラ』の成果に対して)
- 1979年 東京都優秀児童演劇選定優秀賞(『ブンナよ、木からおりてこい』)
- 1979年 厚生省児童福祉文化賞(『ブンナよ、木からおりてこい』)
- 1980年 第34回芸術祭優秀賞(『ブンナよ、木からおりてこい』)
- 1981年 第35回芸術祭大賞(『五人の作家による連続公演の企画・制作』)
- 1987年 第42回芸術祭芸術祭賞(『国境のある家』の成果に対して)
- 1990年 平成元年度芸術祭芸術祭賞(『盟三五大切』の成果に対して)
- 1997年 第31回紀伊國屋演劇賞団体賞(『三文オペラ』『審判』『ベクター』などの舞台成果に対して)
- 1998年 第5回読売演劇賞優秀作品賞(『フユヒコ』の舞台成果に対して)
- 1998年 第52回芸術祭大賞(『見よ、飛行機の高く飛べるを』の成果に対して)

海外公演

- 1971年 『極楽金魚』(作・演出=遠藤琢郎)第8回ナンシー国際演劇祭参加
- 1981年 『ブンナよ、木からおりてこい』(作=水上勉 脚色=小松幹生 演出=篠崎光正)北京 南京 上海(訪中新劇公演)
- 1989年 『写楽考』マドリッド(フェスティバル・デ・オトーニョ)ヴイトリア(ヴイトリア演劇祭)サラゴサ、バルセロナ
- 1992年 『宮城野』ロシア・ハバロフスク
- 1998年 『盟三五大切』モスクワ(チェーフ国際演劇祭)オムスク
- 2000年 『ブンナよ、木からおりてこい』(作=水上勉 演出=鈴木完一郎) ニューヨーク/ソウル(BeSeTo演劇祭)

海外での演劇製作

1994年 ロシア・ハバロフスクの劇団ハバロフスク青少年劇場(チューズ)との共同制作によるロシア版『ブンナ』を製作